



コロナ感染対策～和歌山県の現地アドバイザーを受けました(11/16)

施設内のラウンド時は設備の説明をしながら良いアドバイスをいただき、意義ある時間をすごすことができました。(林愛)



コロナ禍の今、当施設でも徹底した感染予防対策に取り組んでいます。先日感染管理認定看護師2名の方を視察に迎え、施設の現状を見て頂きました。目からうろこの指摘があったり、認知症の方のソーシャルディスタンスの取り方、またそこまで神経質にならなくてもよい点など、細かいところまで親切にご指導いただき、より一層感染対策への認識が深まった一日となりました。(大橋 澄香)

(具体的に指導受けたこと)
①倉庫の中においている汚染されたシート、包布、枕カバーを新しい物と一緒に置くのはダメ。改善します。②マットレスを床に直接置いていたのを、すのこを敷いて床から浮かすようにします。③常に一緒に居る二人の入所者様間の距離がとりにくい場合、どうしたらよいかの質問に対して、二人で一人と考え、二人と他の方との距離をとるようにすれば良いと回答をいただきました。

職員がアドバイザーの方にわかばでの感染対策を説明しました



**104歳
誕生日、
おめでとう!**

お孫さんから、誕生日プレゼントのパジャマ、ひざ掛け、スリッパを贈ってもらい、満面の笑みで喜ぶAさんです



特別養護老人ホーム

〒640-8390 和歌山市有本 140

TEL (073) 475-0015 FAX (073) 475-0016

HPアドレス <http://www.nijiwakaba.com/> ※「にじわかば」で検索

わかば